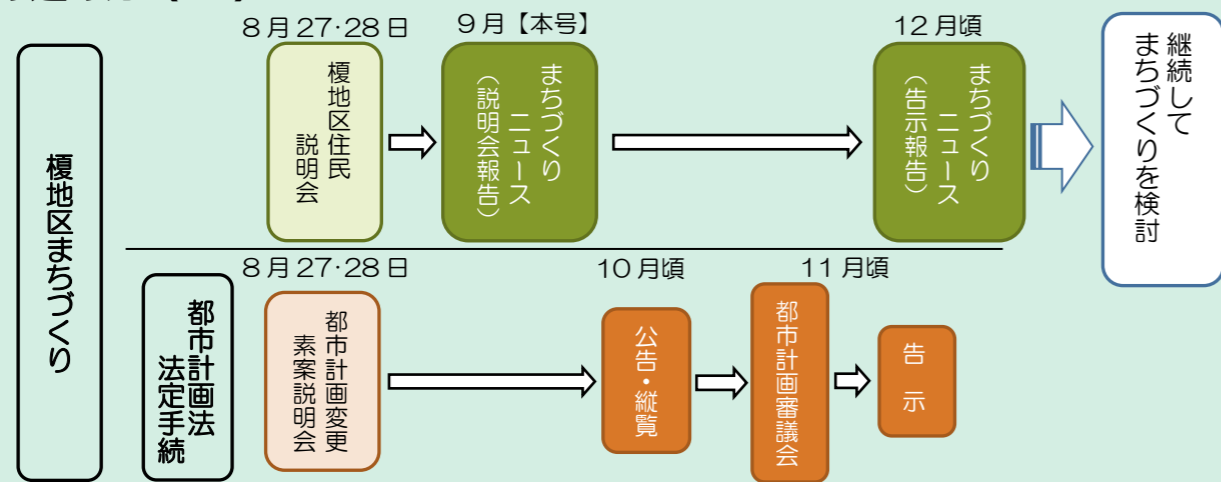


【主な意見等と市の考え】

意見・質問	市の回答
道路が完成した時の交通量の予測は、どうなっているのか。	1日当たり約15,400台と推定されています。
保育園付近の交差点では、信号の設置の検討をしているのか。	警察署との協議で決まっていくこととなりますが、現時点では、設置の予定はありません。
今回の変更の新規区間は、決定されたものなのか。	今後、案の作成を行い、住民の皆さまのご意見を聞いたうえで、計画決定します。
保育園から武蔵村山病院にかけて新規住宅が並んでいるが、どれくらい計画道路にかかっているのか。	計画決定した後に測量等を行うことで、住民の皆さまの土地にどれだけ影響するかお示しできると思います。
告示後の事業スケジュールは、どうなっているのか。	現在のスケジュールは、未定となっています。今後、整備の方針が決まった段階で、具体的なスケジュールをお示ししたいと考えています。
なぜ道路幅員は、16mで計画されたのか。ほかの道路幅でもよいのではないのか。	道路構造令など、各種法令等で道路幅員等の基準があるため、それに基づき計画しています。
学園の榎の交差点の東側の部分は、今後どのような整備がなされるのか。	右折レーンを設置する計画となっています。
告示後に図面が決まるとの事だが、その後、地主等にはどのように図面を提示してくれるのか。	計画決定した後に測量等を行うことで、住民の皆さまの土地にどれだけ影響するかお示しできると思います。なお、個別具体的な話は、その後にさせていただくことになっていきます。
新規区間の西側の道路について、病院部分の道路を南側にずらすことで、現道をいかした変更ができないのか。	様々な検討をさせていただいたが、現在十字路として形成されており、南側に交差点をずらすと、一度南下して東側に進む必要がある、もしくは北側にずらしても十字路化しなくなり、交通の結節部として適切でないことから、今回の線形を計画しました。
道路の拡幅により、保育園の土地が狭くなると思うが、可能なのか。	今回、初めて都市計画道路変更素案として、道路の線形を提示させていただきました。保育園が今後運営していけるのかといったところは、今後、個別にお話しさせていただかないとわからない部分ではあります。

■今後の進め方（R3）



「榎地区まちづくりニュース」は、榎地区の土地所有者及び居住者にお送りさせていただいております。

# 榎地区まちづくりニュース 第5号

発行：武蔵村山市 都市整備部 都市計画課 詳細は市のHPより1010021で検索 2021.9  
〒208-8501 武蔵村山市本町1-1-1 ☎042-565-1111 (内線272)

※榎地区とは、榎一丁目の一部及び榎二丁目の全域を指します。

## 榎地区まちづくり説明会 都市計画道路変更素案の説明会を開催しました！

日頃より市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
榎地区では、第五次長期総合計画後期基本計画において掲げられた、都市核地区及び榎地区の幹線道路の整備を推進し、広域的な道路ネットワークを強化する方針を踏まえ、現在、その具体的な取組として「榎地区まちづくりの検討」を進めています。  
今回の榎地区まちづくりニュース（第5号）では、6月に開催しました「榎地区まちづくり説明会」、8月に開催しました「都市計画道路変更素案説明会（同時開催：榎地区まちづくり説明会）」の内容についてご報告いたします。

■これまでの取組

平成29年度は、榎地区のまちづくりに関するアンケート調査を行い、その結果を踏まえ平成30年度は、榎地区まちづくり説明会を開催しました。令和元年度は測量調査を行い、以降、継続してまちづくりの検討を行ってきました。

【榎地区まちづくり説明会 開催概要】

- 日 時  
6月25日（金）午後7時から  
6月26日（土）午前10時から 計2回
- 会 場  
さくらホール（市民会館） 小ホール
- 説明内容  
1 榎地区の位置付け  
2 これまでの取り組み  
3 現状と課題の整理  
4 まちづくりについて
- 出席者数  
計45名



説明会の様子

説明会の主な内容

【榎地区のまちづくりの検討方針】

- 東西方向を結ぶ交通ネットワークの形成を軸にまちづくりを進めるとともに、将来の沿道土地利用などを考えながら、榎地区のまちづくりのあり方を検討。

6月に行われた榎地区まちづくり説明会には、2日間で計45名の方にご参加いただき、説明後の質疑応答では様々なご意見、ご質問を伺うことができました。頂いたご意見等のうち主なものをご紹介します。

### 【主な意見と市の考え】

意見・質問	市の回答
榎地区以外の地区でもまちづくり説明会は行っているのか。	現在、他地区でまちづくり説明会は行っていません。
今回の道路計画は、どのような経緯で決定されたのか。	平成13年の日産自動車村山工場跡地利用構想や平成16年のまちづくり基本方針での道路に関する位置づけ及び平成29年のアンケート調査等で道路の東西ネットワークを望む声が多かったことを踏まえ、課題の整理等を行い、今回の道路計画を検討してきました。
来年くらいから道路工事に着工するのか。	都市計画決定の告示を今年度11月頃に予定しており、その後に事業手法等を検討するため、道路工事の着工はその先になります。
具体的な道路線形は、いつ頃示されるのか。	具体的な線形については、8月末に予定している次の説明会でお示しします。
道路計画は、決定事項か。	関係機関と協議中ですが、協議が整い次第、都市計画手続を経て、決定していきたいと考えています。
道路計画が所有している土地に被っているが、いつ頃引越を検討すればよいのか。	現段階では、詳細なスケジュールが決まっていないため、引越しのお願いの時期などについてお答え出来ない状況です。今後、個別にお話をさせていただきたく思っております。
11月の告示により、強制的な移転等が起こるのか。	新しく建築する場合は、一定の制限等もかかりますが、既存のお住まいの方に、計画道路が決定されたとしても、特段強制力がかかるということはありません。また、告示後すぐに強制的に退去などをお願いすることはございません。
告示前に事業に対する合意形成はあるのか？	事業に対する合意形成については、次年度以降に皆様方に意向調査をするなどして、合意形成を図っていきたくと考えています。
榎地区に残りたいが、榎地区以外の代替地に移動しないといけないということもあるのか。	皆様と個別に協議を行うなどし、事業手法を検討していきたいと考えています。

### 【当日アンケート結果】

説明会当日にお配りしたアンケートには、2日間で計34名の方にご回答を頂きました。その中で、「まちづくりを皆さんで検討する機会があれば参加したいと思いますか？」というご質問に対しまして、**約6割以上**の方から、「**榎地区のまちづくりについて検討する機会があれば参加したい**」というお答えを頂きました。

### 【都市計画道路変更素案説明会 榎地区まちづくり説明会 説明概要】

- 日時  
8月27日（金）午後7時から  
8月28日（土）午前10時から 計2回
- 会場  
さくらホール（市民会館） 小ホール
- 説明内容  
1 都市計画道路3・4・17号 桜街道線の都市計画変更素案について  
(1) 計画のあらまし  
(2) 地域の現状と課題  
(3) 道路整備のメリット  
(4) 都市計画道路変更素案の内容  
(5) 今後のスケジュール  
2 今後の榎地区のまちづくりについて  
(1) 前回説明会（令和3年6月）でのアンケート結果  
(2) 今後の榎地区のまちづくり  
(3) 今後のスケジュール
- 出席者数  
計64名

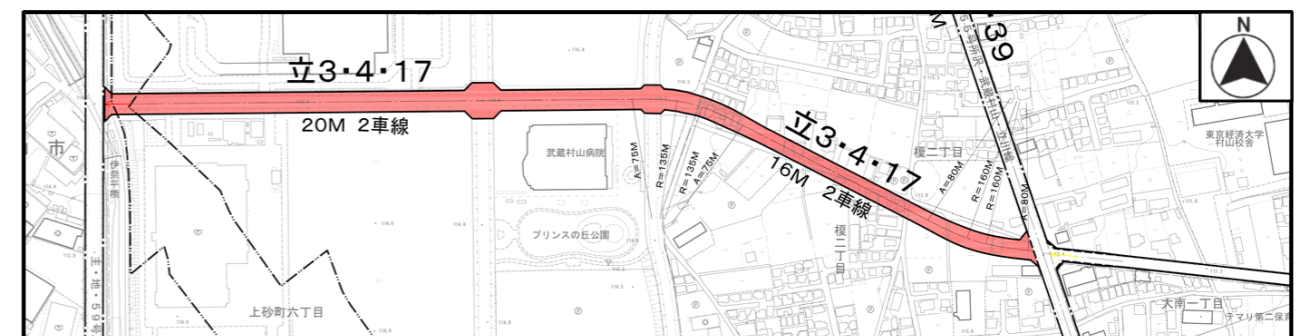


説明会の様子

### 説明会の主な内容

#### 【都市計画道路変更素案の概要について】

- 立川都市計画道路3・4・17号桜街道線の延長
- 1 終点の変更 武蔵村山市学園五丁目 → **武蔵村山市榎一丁目**
- 2 延長の変更 約5,230m → **約6,130m**
- 3 一部車線の数の決定 **2車線（武蔵村山市緑が丘から武蔵村山市榎一丁目まで）**
- 4 地表式の区間における鉄道等との交差の構造  
幹線街路と平面交差6箇所 → **幹線街路と平面交差7箇所**



#### 【榎地区のまちづくりについて】

- 桜街道線の沿道付近と榎地区全体で、一体的なまちづくりを検討
- まちづくりのルール（地区まちづくり計画）づくり

8月に行われた榎地区まちづくり説明会には、2日間で計64名の方にご参加いただき、説明後の質疑応答では様々なご意見、ご質問を伺うことができました。頂いたご意見等のうち主なものをご紹介します。